



第二次世界大戦後、多くの新しい農薬が製造され、以前に駆除不可能であつた病蟲害も次々に解決されています。これ等の新農薬の多くは、臺灣でも使用されてから數年

になり、また豐年紙上でも説明されているので、既にその性質や使用法を充分に理解している農民も多いと思ひます。然し、毎年新しい農薬が発明されるので、忘れないように今迄の代表的な農薬を復習してみませう。

DDT：農業に利用される(ディ・ディ・テイ)の種類は五%(百分の五)と一〇%の粉劑、五〇%の水濕性粉劑、二五%の乳劑が大部分です。DDTの効力は比較的弱いと云はれてゐますが、その反面、藥效の持續期間が長い利點があります。

諸種の害蟲に適用するDDTの種類は次表の通りです

五〇%、一〇%の粉劑	五〇%水濕性劑、二五%乳劑
水稻 螟蟲	上の諸種の害蟲に適用でき
浮塵子	るほか、蚜蟲
負泥蟲	類防除にも効果があります
鐵甲蟲	果が
捲葉蟲	また、二五
稻螟 蛤	%の乳劑は、
猿葉蟲	倉庫内の害蟲
夜盜蟲	驅除に有効で
棉浮塵子	驅除に有効で
棉捲葉蟲等	す。

BHC：BHC(ビ・エイチ・シー)は「愛克」とも呼ばれる、種類には一%、一・五%の粉劑と五%水和劑、一〇%の乳劑があります。BHCの適用害蟲はDDTと大體同じですが、効力はDDTより速いとされています。但し、稻の黒椿象驅除には一・五%BHC劑のみが有効で、蔬菜の黄條蛋もBHC水濕性が効果があります。

保粒寧(バイレノン)：穀物貯藏の害蟲予防に使用して効果があります。保粒寧一粒に對して穀物五〇〇の割合で混合して貯藏すれば、二ヶ月を経過しても害蟲が発生しません。

魚藤精：魚藤根から乳劑に精製したものです。魚藤根

と比較して、經濟的で効果も優秀です。本省では主に蔬菜の害蟲に使用します。

ホリドール：最新の水稲螟蟲特效藥で、猛毒があります。乳劑であるので、これを稻株に噴射する時には、約二千倍に薄めて使用し、特に三齡以下の螟蟲幼蟲に對して効果が絶大です。また、水で八千倍一萬倍に薄めれば、鳳梨、柑橋類の介殼蟲退治に効果があります。但し、この藥は猛毒なので、使用中は特別な注意が必要です。

柑橋病害蟲：

(イ)柑橋類の介殼蟲類、蚜蟲等の防治としては、松脂合劑を十七倍(冬季)に薄か二十四倍(夏季)に薄めて、採果後と五、六月の二回に噴射する。(ロ)象皮病(火燒病)には、石灰硫黃(八七一〇〇倍)を、七、八月と九、十月に二回撒布する。(ハ)夏油乳劑を使用する時には、四十倍に薄めて、春季の開花前に施用する。

谷仁樂生：水稲種子の消毒

などに使用する農藥です。用法は藥粉を一千倍に薄めて、これに一五—三〇分間、稻種子を浸漬して消毒します。また、五〇〇倍に薄めた液はバナナ樹の切口に塗つて、軸腐病その他の病菌予防に使用します。なほ、この藥も毒性が強く、皮膚に觸れただけで泡状のものを生ずる位ですから、取扱に注意を要します。

- ④鳳梨粉介殼蟲：二千倍のホリドール溶液を使用する。
- ⑤棉浮塵子：一〇%DDT、或は一%BHC粉劑を撒布する。
- ⑥甘諸螟蛾：二五%DDT乳劑を二五—一五〇〇倍に薄めて使用する。
- ⑦甘諸象鼻蟲：五%—一〇%のDDT混合粉、或は一%BHC粉、DDT乳劑を土壌中に施す。
- ⑧倉庫の害蟲防治：
(イ)二五%DDT乳劑を一五—二〇倍に薄めて倉庫内に噴射する。
(ロ)保粒寧粉と穀物を一對五〇〇の割合で混合し、更に貯藏穀物の表面に薄く同藥粉を撒布する。

どの農藥を如何にして使ふか、簡単に列挙してみませう。
①水稲三化螟蟲：秧田(苗代)にDDT乳劑(二五—一五〇〇倍液)を噴射して、孵化したばかりの幼蟲を殺し、次に本田には二千倍のホリドールを噴射して莖内の幼蟲を殺します。
②稻熱病：予防として、一千

倍の谷仁樂生液で一五—三〇分間種子を消毒し、發病した時には同液を田面に噴射します。なほ、水稲の馬鹿苗病も同様にして防除します。

重要施肥

本田では充分に施肥し、栽培も嚴密に行ふが、苗代(秧田)の管理は全く粗雑で、肥料も僅しか施さないのが本省稻作の實狀です。このような水稲栽培法では、健全な稻苗を得られず、本田に移植してから生長が不良になります。後、後に幾ら施肥をしても良い結果が得られないので、結局において損をします。増收するためには、健全な苗を育成する事ですが、そのためには苗代の施肥を充分にしなければなりません。

苗代の施肥は、加里肥を最も多くし、次が燐肥で、窒素肥を最少にします。故に、苗代の施肥は、堆肥、豆餅、人糞尿以外に、燐、加里の化學肥料と少量の硫酸(硫酸亞)を施すべきです。燐、加里肥料は播種前に堆肥と混合して施しますが、百分の一公頃(一臺厘半)に對して一公頃(一臺厘半)の量で過磷酸石灰と鹽化加里(氯化鉀)を三公斤—五公斤の量で使用すれば、苗代の根群が發達し、健全な苗が得られます。そして、追肥として硫酸を二公斤—四公斤、苗が黄色がかつた時に施しますが、この追肥は播種後二—三週間内に施すべきです。



DDT中毒をした
蠶は黄水状の胃液を
吐き、體が萎縮して
短時間で死亡し、蠶
卵は死卵となる。

DDTと云ふ名前を知らない人は恐らく居ないと思ひます。この薬は、各種作物の害蟲防除に噴射されるほか、衛生方面ではマラリヤ病予防等に使用されるので、本省でも年々に使用される量は莫大なものです。

然し、この様に人類に有用な薬でも、ただ一つだけ使用してはならない場合があります。それは養蠶の時です。DDTの蠶兒に及ぼす毒作用は實に激烈で、極少量でも蠶兒は中毒死し、蠶卵は死卵と化します。

假へば、DDTを噴射した壁に桑葉を接觸させたり、養蠶用具にDDTが附着しただけで、蠶兒が中毒死する原因となり、甚しい場合には、DDTを使用した手で給桑するだけでも蠶兒が中毒死する事がある位ですから、特別に注意が必要です。この様な蠶兒の中毒死は、臺中の東勢、

南投の埔里、その他の地方にも發生した事が數回あるので、折角の養蠶が無駄にならない様に大いに注意しませう。

蠶兒のDDT中毒

DDTは殺蟲劑ですから、昆蟲の一種である蠶にも大きな毒害がある事は勿論です。DDT中毒をした蠶兒は黄水状の胃液を多量に吐出し、蠶箔上を苦しそうに這廻り、食桑せず、後には體軀が萎縮して左右に振動しながら、短時間で死亡します。そして、この中毒作用は、一、二齡の稚蠶に對して特に甚しく、死亡率も高い。中毒が軽い時には、死亡しないが、結繭が順調に行はれず、繭質が悪く、收量も減少するので、やはり大きな損害を受けます。

また注意すべき事は、蠶卵は蠶兒よりも敏感で、DDTに接觸したり、或はその臭氣を嗅いだだけで中毒します。DDTに中毒した蠶卵は死卵が多く、孵化しても産出した蠶兒が發育不良で、飼育に大きな困難を生じます。

預防法

一、DDT撒布を行つた直後の室内には、薬の粒子が散在しているので、この時に養蠶や桑葉を處理する事は絶対に禁止すべきです。試験によると、濃度六パーセントのDDTを噴射した一―五時間

に養蠶した時、百分の六七の蠶兒が死亡した事が證明されています。

二、蠶具にDDTが附着

して、これが蠶兒と接觸しても中毒するから、一切の養蠶用器具はDDTと近づけない様に注意が必要です。例へば蠶室の四面にDDTが附着している時には、蠶架を壁より二、三寸離して置き、蠶網、蠶箔、箸(ハン)の如き常用の蠶具はDDTの附着している所に近づけてはなりません。

三、採取した桑の枝葉を

保存する時にも、DDTの附着した場所に置かない事。特に蠶室の壁にDDTが附着している時には桑葉を近づけないように注意します。DDTの附着した桑葉はできるだけ使用しない方がよいが、やむを得ない時には早く水で洗へば使用できます。但し、薬が附着してから十二時間以上を経過した時には、桑葉を洗つても毒素が落ちません。

四、DDTを取扱つた手

で、給桑する事も危険です。最近では、農家でDDTを使用する機会が特に多くなつているので、安全を期するため、DDT劑を扱つた時には、必ず手を清潔に洗つてから給桑をさせよう。

五、さきに述べたように

、DDTは蠶兒よりも蠶卵に對して毒作用が強く被害が大

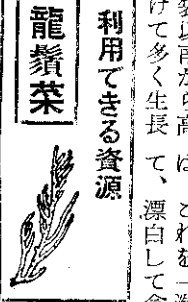
きいから、予防のためにも、共同催青室で催青する事が最も安全な方法です(第二卷八期八頁参照)。最近では、農復會の補助で各蠶區に共同催青室が設立され、そこでは専門家が技術的な指導をしてくれまうから、DDT中毒の心配は勿無なく、確實に飼育できます。

なほ、最後に注意してお

きたい事は、野外でDDTを使用する時には、桑樹の附近

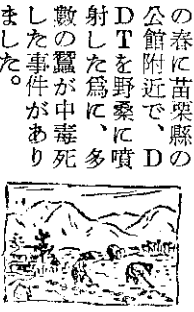
龍鬚菜の日文名はオゴノリで、本省では海米粉、美國米粉、海晒等と呼ばれています。その形は細長く分枝した圓柱狀の紅藻で、港灣や外海に生存しています。本省では、牡蠣(カキ)のとれる沿海には必ず龍鬚菜が生長している位で、東石、布袋以南から高は、これを「海米粉」と云つているようにして、漂白して食用にしている位です。

利用できる資源



龍鬚菜の本省に於ける産量は確實な數を知る事ができませんが、石花菜の二倍はあると云はれています。とに角、現在のように、この有用な資源を、そのまま放置しておくことは、國家經濟あるいは農村、漁村の副業問題から云つても惜しい事で、今後もつと活用する事を希望します。

右のように龍鬚菜は牡蠣に附着しているもので、本島の沿海の到る所で採取できますが、問題は販路です。龍鬚菜は、もとく寒天(洋菜)の原料として使用されたもので、戦前には本省の



扭傷

房屋的架子是木頭、人體內的架子是骨頭！骨頭和骨頭相互間的接觸，組成關節，人的活動就靠着它。不過，關節的四週還有很多肌肉和韌帶在包圍着，來固定和支配它底動作。

扭傷了！

我們身體上大大小小的關節，它們底動作範圍和方向各有一定的正常規律和限度。假使某種關節在特殊情形下，逼得作超越常軌（增加負擔）的活動，其不良的後果，會演變成扭傷——「險筋」！

引起扭傷的情況實在太普遍了，細微的如摔一交，碰撞，搬搬抬子和打開門窗；嚴重的若劇烈運動，器械操演，球賽，毆鬥和車禍等等。最常發生扭傷的部位是足背（足背）部和腕部二處，當行走失足或由高處跳下時，足、手着地不慎，均能使足部或手腕過度扭曲一下而成扭傷！

痛・腫・紅・熱！

扭傷時，關節因外力作超常的活動，自然會損傷周圍的組織，造成局部的滲透性出血和腫脹，再壓迫神經，發生疼痛的感覺。

扭傷的程度不等，輕度的僅是受傷關節本身動作時稍覺不適而已。嚴重扭傷的部位，先是急性銳痛，關節的正常動作受阻礙，逐漸變成一陣一陣地鈍痛；以後關節表面有顯著的腫痛和熱度，看去有浮腫和潮紅發紫的現象。

簡單的處理方法

徐捷

扭傷較重的關節若不加以適當的處理，後來常常會復發疼痛的感覺或動作不靈活、說不定轉變成後天的畸形（癱瘓），抱憾終身。

治療扭傷事實上很是簡單，這裏介紹出幾點應該遵守的原則：

- ①維持受傷關節於其正常的位置，使它獲得絕對的休息。
- ②局部先作冷敷，減輕疼痛，然後再交替的應用熱敷，而能消除浮腫，幫助關節運動功能的恢復。



- ③高舉受傷部位，有時需用石膏綑帶包紮，使關節固定，浮腫消退或作輕度的按摩。
- ④局部症候改善後，宜早作適當運動，活動關節，甚至可注射局部麻醉劑，以減輕動作的痛苦。
- ⑤普通單純性扭傷，約經一週或三週內完全治愈。若受傷後病人昏倒，疼痛甚劇，關節完全不能動移或已有顯著變態，便有骨折或脫血的可能，應趕快請醫生吧！

魚塩漬の方法

沿海の農家では、魚が大漁で安い時には、たくさん買込んで鹽漬けにする事があります。魚の塩漬は次の方法で行へば、腐敗せず上手にできます。

- 一、鹽漬けには、比較的に大きく新鮮な魚を選んで、迅速に行ふ。
- 二、先ず魚を淡水あるいは鹽水で洗つて、乾かす。
- 三、良質の鹽を使用すること。不良な鹽には微生物を含まれていて、魚が腐敗する原因となるからです。また鹽液を使用する時には、殺菌のために、沸騰させたものを冷却してから、使用した方が安全です。
- 四、魚の頭部、眼、脊骨の部分には特に多く鹽をつけます。
- 五、鹽漬けの時に、桶の下層の鹽液が濃くなるから、上下を掻きまわして、鹽液の濃度を平均にします。
- 六、鹽漬けをして一定の時間を經過したら、全體の魚に壓力を加へて水分を排除して、魚肉を緊縮させます。
- 七、魚は小塊に切つた方が、鹽分が良く透過します。鹽漬中の魚は、容器を密封して、必要以外は空氣と接觸させない方が長く保存できます。
- 八、

衛生上、フトン（布團）と毛布の何れが良いでせうか。アメリカや他の文明國家では多く毛布を使つていますが、それには次の様な利點があるからです。

- △フトンは吸濕性が大きく、試験によると一枚のフトンにはコップ一杯半の水が含まれているとの事です。故に、フトンはたびたび干さないで衛生に良くない。
- △毛布は軽くて運ぶのに便利だから、何時でも日光に干す事ができる。また、形が小さいので、毛布の方が良い。
- △毛布は縫ふ必要が無いので、便利である。
- △フトンは使つていると固くなるので、打返へしする必要はあるが、毛布にはその必要が無いから經濟的。
- △携帯用にも毛布は便利である。
- △毛布は軽いから使用して氣持ちが良く、特に病人用として好適である。



で、收ふのに便利である。

△保温上から云つてもフトンより毛布の方が良い。

黒衣服の洗濯法

- 黒色の衣服は下手に洗濯すると、色が落ちて見苦しいものです。次の方法で洗濯をしませう。
- 一 黒色衣服を洗濯する時は、或は色の濃い衣服と共に洗濯して、白色あるいは淡色の布と洗濯しない事。これは黒色衣服に白毛状のものが附着したり、白色の衣服が黒くなつたりするからです。洗濯用の水は一度沸かしたもので洗ひ、石ケン（茶餅）あるいは「黄目子（無患子）」を使ひ、普通の石ケンを使
 - 二 糊づけをする時には、塊りの無いよく溶けた糊を使用する。糊づけの方法は、衣服の表面を直接に糊と接觸させないで、裏返して内面からしみこませる。
 - 三 黒の衣服をアイロンにかける時には、必ず裏地からすること。表面に直接アイロンをあけると布地が光つて見苦しくなるから、やむを得ない時には表面に他の布を重ねて、その上からアイロンをかける。

